

2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

国名[ジャマイカ]

学校名[Brown's Town Primary School] 担当教諭名[文六 歩未] (6 grade 21名)

日本学校名[大泉町立西小学校] 担当教諭名[洪澤 敏雄]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	全て放課後、昼休みに実施		約30

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	Culture, Folktales and Popular things of Our Country
絵に込めたメッセージ	ジャマイカはイギリス、スペインの植民地時代から受け継がれている西インド諸島の文化、黒人の故郷であるアフリカの文化、そして自国で築き上げたオリジナルの文化と様々なバックグラウンドとともに文化が形成されています。絵の中でも、その様々な文化が交わって4つのパートに分かれて表現されています。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
自国以外の生徒と交流する機会が減多になかったため、生徒達にとって本当に貴重な時間を過ごす事ができたと思います。また他国の文化を知る事で、自国の文化に目を向けるきっかけになり、それを自国以外の人に伝える事で自国の文化について更に理解を深める事ができたと思います。	日本についての基礎情報を全くと言っていいほど知らなかったため、もっと事前学習をしてから取り組めばもっと理解が深まったのではないかと思います。また、私が担任という立場ではなく、学校の外部の人間だったので、訪問できる時間が限られており、受け取った手紙や日本の文化紹介カードなど、ほとんど担任の先生に渡すだけになってしまいました。もっと日本の子どもたちと直接交流(ネット会議等)する機会を持つ事ができればよかったと思いました。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
初めは日本と中国の違いすらわからなかった生徒達でしたが、交流が進むにつれて日本の生徒達から送られてくる写真や絵について積極的に質問するようになり、最後は生徒みんなが「日本に行きたい！」と私に伝えてくるほどになりました。	担任の先生たちは、忙しい時期にアートマイルが重なってしまった事もあり、中盤は顔を出す程度になってしまいました。しかし日本から届いた絵を見てから、とてもやる気になったようでそれから最後までとても協力的に生徒達のサポートをしてくれました。日本が何事にも一生懸命で、提出期限など何度も口うるさく言ったことは、海外で働いた事のない先生たちにとって何らかの形で良い刺激になったのではないかと思います。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	写真を撮り自己紹介カードを作成。それを1枚の画用紙にまとめて日本に発送。同時に日本の子どもたちから送られてきた手紙を受け取りました。	相手校は南米系の生徒達が多くいる学校で、「この子も日本人？」と不思議がっている生徒が多くいました。受け取った写真や文化紹介のカードに興味津々でした。	放課後活動
テーマ学習	10月 11月	ジャマイカの「文化」「観光地」「食」の3つのグループに分け、各テーマごとに調べ学習をして画用紙にまとめて発表。ジャマイカのもを何かプレゼントしたいということで、バナナの木の皮で作った紙を使ってしおりを作り、そこに生徒一人一人がペンでメッセージや絵を描きました。	ジャマイカの文化を知っているようで知らなかったことが多くあり、調べ学習は子どもたちにとって自国の文化を理解する良い機会になりました。ジャマイカにはあって日本にはないものがたくさんあり、それに驚いていました。	放課後活動
構図決定	1月	参加生徒だけでなく近隣の高校の美術部の生徒達と協力して下書き。	何を描けばジャマイカを表せるか、始めはアイデアが浮かばず少し困っていましたが、高校生が手伝ってくれたことで、意見がまとまっていき、スムーズに進める事ができました。	放課後活動
壁画制作	1月 2月	色の混合等、高校生に手伝ってもらい制作。	学校には美術の授業がないので、絵を描く事は容易ではありませんでした。高校生や先生に指示を受けながら、最終的にとても素晴らしい絵ができて生徒達も大満足でした。	放課後活動
鑑賞・振り返り	2月	発送の都合上、学校に2日間だけ展示。生徒達との振り返りの時間はとくになし。	始めは日本から届いた絵を見て、こんな絵を自分たちも描けるのかととても不安がっていましたが、完成して写真を撮ったときは日本の生徒達に早く見せたいとわくわくしていました。	放課後活動

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に意識しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	B	5	自国以外の人に文化を伝える事で、ジャマイカにしかないものを理解したり、自国の文化を深めるきっかけになった。
異文化の理解	A	5	海外の子どもたちと関わる機会がなかったので、生徒達にとって世界に目を向ける良い機会になった。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	発表したり調べ学習をしたりすることができた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	ネットがあまり普及しておらず、本を読んだり家族に話を聞いたりして行った。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	3	一度しか手紙交換ができなかったので、継続してできたら良かったと思う。
協働する力 (役割分担・協力)	B	3	グループ学習を行った際、活発な生徒が1人で行い、他の生徒は見ているだけという状況が何度かあった。
学習を追究する意欲	C	2	
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	C	4	今までにはあまりないことだったので良い機会になった。
作品を鑑賞する力	C	1	時間がとれなかった。